

124 ウズザクラ

(ニッコウガイ科)

兵庫県ランク:B

Nitidotellina minuta

環境省ランク:NT

種の概要

北海道南部から九州に分布。内湾の潮間帯～潮下帯の砂泥底に生息する。殻長10mm。殻は前後に長い卵形で薄質、膨らみは弱い。殻頂は後方に寄り、後端は尖っている。殻表は光沢が強く、殻頂から後腹部にかけて薄紅色の色帯をもつ個体が多い。

主要な選定理由

人為性			生息環境の特殊性		学術性		
個体数激減	分布域に影響	営利目的捕獲	特殊生息環境	地域的孤立	分布が極限	分布の限界	希少
			○	○			○

県内分布

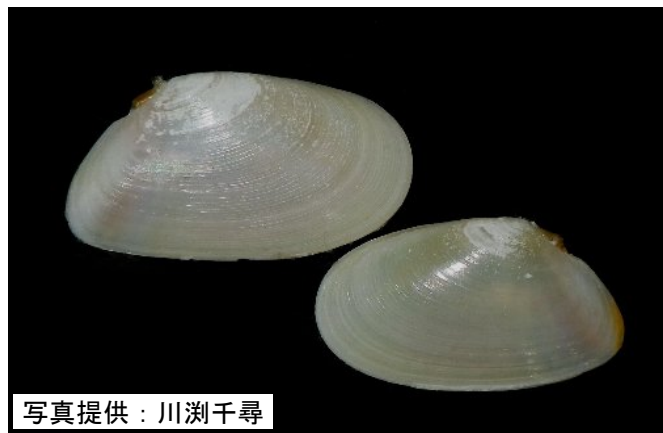
豊岡市、洲本市、淡路市

県内における生息状況及びその他特記事項

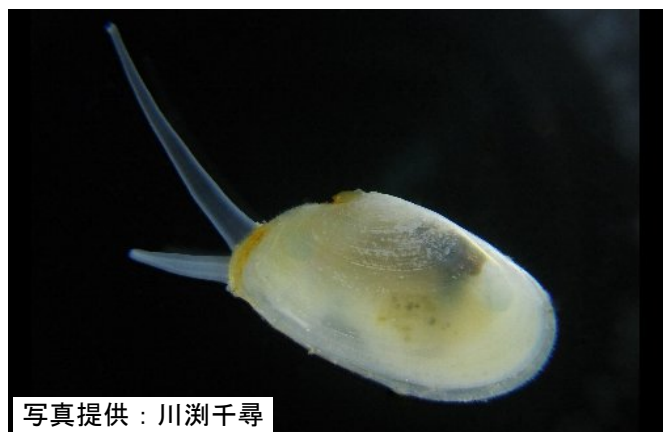
新規追加種。淡路島中部では内湾の広い範囲で生息する。潮下帯のアマモ場周辺には多産する生息地もあるが、干潟では個体数は多くない。

保護上の留意点

アマモの生育する潮通しの良い内湾の砂泥干潟や広い河口干潟を保全する。



写真提供：川淵千尋



写真提供：川淵千尋

【執筆者】 川淵千尋